

# ハープ公開レッスン

日時 令和3年11月4日(木)16時~17時30分

場所 音楽棟3階 合唱合奏室

講師 井上 久美子 先生 (武蔵野音楽大学特任教授)

## プログラム

16:00~ 講師紹介

16:10~ 公開レッスン

ハープ 小門 萌美 (3年)

6つのエチュードより第2番 シュミット 作曲

幻想曲 シュポア 作曲

17:20~ 質疑応答

## 井上 久美子 Kumiko Inoue (ハープ)



東京芸術大学大学院在学中にオランダ政府の奨学金を得て、フィア・ベルクハウト女史のもとに留学。1967年8月ザルツブルクのモーツァルテウム管弦楽団と協演。同年12月シュトゥットガルト・フィルハーモニーの独奏者として、ドイツとオーストリアとを演奏旅行。1968年4月アムステルダムでコンサートデビュー・リサイタル。1970年9月イスラエルの国際ハープコンテストで第4位入賞。1980年6月アメリカ・ハープ協会の総会に独奏者として招かれ、リサイタルをおこなう。1981年「世界ハープ会議」設立と同時にその副会長に指名される。1983年7月オランダで開かれた世界ハープ会議第1回総会のオープニング・コンサートで演奏。1986年6月ふたたびアメリカ・ハープ協会の総会

に招かれ、武満徹の作品を紹介。1987年ウィーンでおこなわれた世界ハープ会議総会でピエリク・ウーディの新作を初演。1996年7月アメリカ、シアトル・タコマでの世界ハープ会議で「武満徹の夕べ」を企画、実施。1997年10月と2002年4月にはワルシャワ「ショパン記念音楽アカデミー」に招かれて、演奏をおこなう。イスラエル、イタリア、フランス、ロシア、アメリカ、スペインの各国際コンクールに審査員として、また、韓国、ポーランド、イタリア、香港のマスタークラスに講師として、それぞれ招かれている。国内外のハープ界を牽引した功績により平成30年度下総皖一音楽賞を受賞。

現在、世界ハープ会議 (World Harp Congress) コーポレーションメンバー、武蔵野音楽大学特任教授、日本ハープ協会副会長。